

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	当科加療が必要となった良性腫瘍、嚢胞性疾患、粘膜疾患の臨床的検討
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2013年1月1日から2033年12月31日の約20年間で、当科を加療し、良性腫瘍、嚢胞性疾患、粘膜疾患の診断を得た約3000例を対象に、医療情報としてHIS 端末(電子カルテ)および手術台帳から、男女分布、年齢分布、来院地域、受診経路、当科加療までの期間、基礎疾患の有無、喫煙歴、飲酒歴、生活状況、診断、画像所見、血液検査所見、治療法、治療期間、病理所見、予後、転院先を調査します。得られた医療情報から当科加療が必要となった良性腫瘍、嚢胞性疾患、粘膜疾患の臨床的統計を行います。
③ 概要	良性腫瘍、嚢胞性疾患、粘膜疾患は口腔外科分野で比較的患者数の多い疾患です。嚢胞性疾患は、無症状のためレントゲン撮影で偶発的に確認されることも少なくありません。良性腫瘍は、生活に支障がない場合、見過ごされることもあります。粘膜疾患は、悪性に変化する可能性のあるものや全身疾患に起因するものがあります。これらの疾患に対して、統計を行うことで、その診断や治療法の選択に、有益な情報を得ることができます。過去20年間の調査結果をふまえて、今後の対応や留意点を検討し、さらなる治療成績の向上を目指すため、今回の調査に至りました。
④ 申請番号	2024-0011
⑤ 研究の目的・意義	良性腫瘍、嚢胞性疾患、粘膜疾患を調査し、本疾患に対する対応や留意点を検討し、さらなる治療成績の向上を目指します。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2035年12月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテに保存されている対象患者さんの病歴を使用させていただきます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	男女分布、年齢分布、来院地域、受診経路、当科加療までの期間、基礎疾患の有無、喫煙歴、飲酒歴、生活状況、診断、画像所見、血液検査所見、治療法、治療期間、病理所見、予後、転院先
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科 富原圭 齋藤夕子 研究責任者 齋藤夕子
⑩試料・情報の管理に	新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科 齋藤夕子

ついて責任を有する者	
④お問い合わせ先	所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科 氏名：齋藤夕子 Tel：070-5080-7420 E-mail：hyuko@dent.niigata-u.ac.jp